

## 千葉市国民保護計画 骨子

編	章	主な内容
第1編 総則	第1章 市の責務、計画の位置づけ、構成等 第2章 国民保護措置等に関する基本方針 第3章 武力攻撃事態及び緊急対処事態の想定 第4章 市の地理的、社会的特徴 第5章 関係機関の処理すべき事務又は業務の大綱等	計画作成の目的、計画の構成及び計画の見直し等について記述 国民保護措置等を的確かつ迅速に実施するに当たり、基本的人権の尊重など、特に留意すべき事項を記述 市国民保護計画において対象とする武力攻撃事態及び緊急対処事態の類型を明示 地形、人口、交通網、施設等に関する基礎的なデータと、本市における留意事項を示す 国民保護措置の実施に当たり関係機関との円滑な連携を確保できるよう、関係機関の果たすべき役割や連絡窓口を把握
第2編 武力攻撃事態等への備えと対処	第1章 平素からの備え 第1 組織及び体制の整備 第2 避難、救援及び武力攻撃災害への対処に関する平素からの備え 第3 物資及び資材の備蓄、整備 第4 医療救護体制の整備 第5 災害時要援護者等の支援体制の整備 第6 国民保護に関する理解の促進 第2章 武力攻撃事態及び予測事態への対処 第1 初動連絡体制の迅速な確立及び初動措置 第2 市国民保護対策本部の設置等 第3 関係機関相互の連携 第4 警報の伝達、避難住民の誘導等 第5 救援 第6 安否情報の収集・提供 第7 武力攻撃災害への対処 第8 被災情報の収集及び報告 第9 保健衛生の確保その他の措置 第10 国民生活の安定に関する措置 第11 赤十字標章等及び特殊標章等の交付及び管理	国民保護措置の実施に必要な組織及び体制の整備、職員の参集基準、関係機関との連携体制の整備、情報収集・提供の体制整備、研修及び訓練等について記述 避難、救援及び武力攻撃災害への対処に関する措置を実施するため、平素から備えておくべき基礎的事項について記述 市が備蓄、整備する国民保護措置の実施に必要な物資及び資材について記述 武力攻撃災害の発生時に、的確かつ迅速な医療活動ができるよう、県や医療機関等との連携による医療体制の整備について記述 災害時要援護者等に対する避難、救援、情報伝達などの体制を整備する上での配慮について記述 国民保護に対する住民の理解を促進するための方策について記述 武力攻撃事態等の認定前等において、市が迅速に確立すべき初動連絡体制や、講じるべき初動措置について記述 市国民保護対策本部を迅速に設置するための手順や、市対策本部の組織、機能等について記述 それぞれの関係機関等との連携を円滑に進めるために必要な事項について記述 警報の内容の伝達、緊急通報の伝達、避難の指示の伝達及び避難住民の誘導等について記述 避難住民や被災者の生命、身体及び財産を保護するために実施する救援の措置について記述 安否情報の収集・整理及び報告並びに照会への回答について必要な事項を記述 生活関連等施設の安全確保やNBC攻撃による災害への対処など、武力攻撃災害への対処に関し必要な事項を記述 被災情報の収集及び報告について記述 避難住民等に対する保健衛生等の対策や、廃棄物の処理対策等について記述 物価安定のための措置や、生活基盤確保のための措置等について記述 赤十字標章等及び特殊標章等の適切な交付及び管理について記述
第3編 緊急対処事態への備えと対処	第1章 総論 第1 基本的考え方 第2 事態想定ごとの被害概要 第3 平素からの備え 第2章 緊急対処事態への対処	緊急対処事態への備えと対処を行うにあたっての基本的な考え方を示す 緊急対処事態に係る事態想定ごとの被害概要を、攻撃対象施設や攻撃手段ごとに分類して示す 緊急対処保護措置を講ずるために必要な平素からの備えについて記述 緊急対処事態等の認定前であっても、住民の生命、身体及び財産の保護のために、初動連絡体制の迅速な確立及び初動措置の確保について記述 市緊急対処事態対策本部を迅速に設置するため、設置の手順や市緊急対処事態対策本部の組織、機能等について記述 それぞれの関係機関等との連携を円滑に進めるために必要な事項について記述 緊急対処事態への対処は武力攻撃事態への対処に準じて行うこととされており、その取扱い上の留意点について記述
第4編 復旧等	第1章 応急の復旧 第2章 武力攻撃災害等の復旧 第3章 国民保護措置等に要した費用の支弁等	応急の復旧についての基本的な考え方と、具体的な措置内容について記述 武力攻撃災害等発生時に行う復旧について、基本的な考え方や具体的な措置などを記述 国への負担金請求や、住民等に対する損失補償・損害賠償など、国民保護措置等に要した費用の支弁等に關し必要な事項について記述